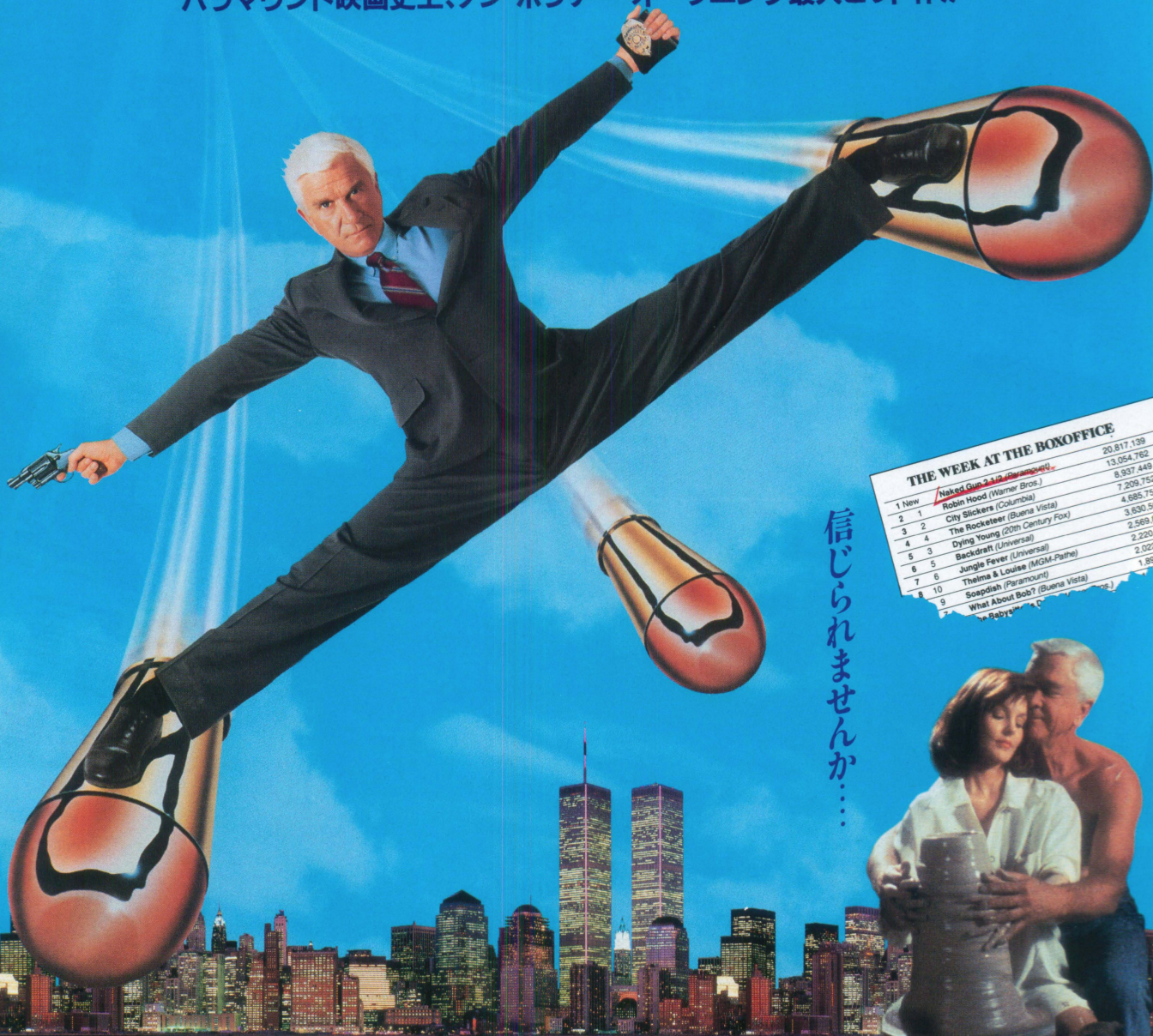


アメリカを揺さぶる警部ドレビン旋風!

パラマウント映画史上、ノン・ホリデー・オープニング最大ヒット作!!



信じられませんか……

THE WEEK AT THE BOXOFFICE			
1	New	Naked Gun 2½½	20,817,139
2	1	Robin Hood (Warner Bros.)	13,054,762
3	2	City Slickers (Columbia)	8,937,449
4	4	The Rocketeer (Buena Vista)	7,209,750
5	3	Dying Young (20th Century Fox)	4,685,75
6	5	Backdraft (Universal)	3,630,51
7	6	Jungle Fever (MGM-Pathé)	2,569,1
8	7	Thelma & Louise (MGM-Pathé)	2,220
9	10	Scandalish (Paramount)	2,022
10	9	What About Bob? (Buena Vista)	1,89

レスリー・ニールセン

ガン

裸の銃を持つ男

PART 2½

パラマウント映画提供/サッカー・エイブラハムス・サッカープロダクション/デビッド・サッカーフィルム/レスリー・ニールセン"THE NAKED GUN 2½: THE SMELL OF FEAR"プリシラ・フレスリー/ジョージ・ケネディ
O.J.シン普森/ロバート・クレー/音楽アイラ・ニューボーン/撮影ロバート・スティーン/プロダクション・デザイナー・ジョン・J・ロイト/製作総指揮シェリー・サッカー/ジム・エイブラハムス/シル・ネッター
脚本デビッド・サッカー&バット・プロフト/製作ロバート・K・ワイス/監督デビッド・サッカー/サントラ盤SLCレコード/パラマウント映画 UIP配給 1991 BY PARAMOUNT PICTURES ALL RIGHTS RESERVED.

2½



お待たせしました!
あのフランク・ドレビン警部が
颯爽と帰ってまいりました!!

裸の銃を持つ男
PART 2½

Frank Drebin.
Is Back. Just Accept It.

全篇に配された「ゴースト/ニューヨークの幻」から「E.T.」、「カサブランカ」等々、そして何と「T・2」まで、これら、大ヒット作のパロディをはじめギャグ満載の笑いのパワーは、前作を遥かに凌ぐだけでなくコメディを見慣れた人達にも強烈な衝撃を与えてしまったのだ。全米では公開と同時に予想どおりヒットチャートのトップに踊り出るとともに、この種のコメディには辛口のマスコミも絶賛の拍手をバチバチと現在もお送り続け、今までになかったコメディの暴動、大爆発と、もろ足も上げて賛辞を呈しているという「裸の銃を持つ男 PART 2½」で、アメリカは燃えに燃えたのだ!! さて、あなたは、この作品の中から幾つのギャグとパロディを発見できるか…。

ロス市警のフランク・ドレビン警部は麻薬密売人逮捕の功績で表彰されるため、ワシントンDCにいた。ドレビンはホワイトハウスの晩餐会に招かれた。その席で大統領は、数日後にエネルギー問題の専門家であるアルバート・S・マインハイマー博士の立案による新たな全米エネルギー政策を提示すると発表。そんな話に一向に耳を傾けることなくロブスターを食べようとしたドレビンは誤ってあのブッシュ大統領夫人を殴ったことから、晩餐会は当然大混乱に陥ってしまう。前作で意表をつくキャラクターとして登場したフランク・ドレビン警部を演じるのは、もちろんパンパカパーン! (もう一度ファンファーレ) 「レスリー・ニールセン」。今やアメリカのアイドルとなった彼は、ジョー・ケネディの愛と犯人を求めてワシントン中をひた走り、行く先々で事件をさらに大きくしてくれる。

彼に思いを寄せられてしまう美女ジェーンに扮するのは、前作に続いて出演のプリシラ・プレスリー。前作ではスクリーン・デビューということでニールセンの陰に隠れていた感があった彼女だが、この作品ではその美貌を存分に披露しただけでなく、見事なコメディ・センスを見せてくれる。

ドレビンの上司のエド・ホッケン部長には前作に続き、「暴力脱獄」でアカデミー助演男優賞受賞のジョー・J・シンプソンが出演している。

又、コメディ・クリエイターとしてだけでなくシリアスなドラマでも遺憾なく実力を発揮し、今やアメリカ映画界を代表する黄金チームとしてだけでなくシリアスなグループが、今作では総結集。

製作総指揮は、大ヒット作「ゴースト/ニューヨークの幻」のジェリー・ザッカー、ジム・エイブラハムス、そして、ジル・ネッター。エイブラハムスは「ボット・ショット」の監督・脚本も手掛けるほど、今、乗りに乗っている。

製作は、前作の他、「ドラッグネット/正義一直線」や「ブルース・ブラザース」など、コメディの大ヒット作を連発しているロバート・K・ワイズ。彼は前作で前作に続いて監督にあたったデビッド・ザッカーは、今や円熟の境地の爆発的演出力をみせる。彼は前作でもコンビを組んだ、「ボリスアカデミー」のパット・ブ

ロフトと共同で脚本も執筆している。尚この作品のエンド・タイトルの後には「とっておきの楽しみ」がありますので、くれぐれもお見逃しのないように……。 (本当なのだ!)



スタッフ

監督……………デビッド・ザッカー
製作……………ロバート・K・ワイズ
製作総指揮……………ジェリー・ザッカー
……………ジム・エイブラハムス
……………ジル・ネッター
撮影……………ロバート・スティフンス

キャスト

フランク・ドレビン警部……………レスリー・ニールセン
ジェーン・スベンサー……………プリシラ・プレスリー
エド・ホッケン部長……………ジョー・J・シンプソン
ノードバーク……………ジョー・J・シンプソン
ハブスバーク……………ロバート・グール
マインハイマー博士……………リチャード・グリフィス

5月9日より 月 日まで

東京都中央区銀座4-8-7
株式会社ヒューマックスシネマ
銀座シネパトス2
電話 (03) 561-4058